

＼まってるよ！／



まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



Web OPAC
PC・スマホ版

◆ ☎35-3877 ◆ 公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library>
◆ 大石田町立図書館蔵書検索システム (WebOPAC) から蔵書の検索や貸出状況、新着情報の確認などできます。利用者登録をしている方は、貸出中の図書を予約することができます。詳しくは図書館にご確認ください。

■ 開館時間 午前9時～午後7時 (日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
■ 休館日 毎週木曜日 (祝日の場合翌日) 《12月の休館日》7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木)～31日(日)

宮沢賢治没後90年・第2回朗読会

宮沢賢治
朗読の夕べ

12.14(木)

19:00開演 入場無料

大石田町民交流センター
「虹のプラザ」1階 エントランス

プログラム 「ゼロ弾きのゴージュ」
「雪わたり その二」
「宮沢賢治の最後の手紙」

町内出演者多数！ 今ご期待☆

《中央展示》 何する？ 年末年始

- ・『和食の手解き』 (鶏飼 治二//著 新星出版社)
- ・『日本全国お雑煮レシピ』 (粕谷 浩子//著 池田書店)
- ・『暮らしに役立つ洗濯、収納、掃除、炊事、子育て、介護のアイデア帖』 (エクスナレッジ)
- ・『おせちのみんなあつまって!』 (真珠 まりこ//作・絵 ひさかたチャイルド)
- ・『20ぴきのおしょうがつ』 (たしろ ちさと//作・絵 ひかりのくに)

「ほんのへや 第12号」の記載誤りのお詫びと訂正

10月25日全戸配布した「ほんのへや 第12号」の最終頁、読書感想文コンクール受賞者の一覧中、中学生の部の、大石田中学校奥山琉花さんの学年表記に誤りがありました。正しくは「3年」となります。謹んでお詫び申し上げます。

今月は、どの本を読む？

新着本から話題の本・おすすめ本を紹介します！



『詐欺師の誤算』

(笹倉 明//著 論創社)

返済の約束は再三破られたが、その日には入金される予定であった。「警視庁の者」だと名乗る電話が、金を貸している「相手の名前」を告げ、「知っているかどうか」を訊ねてきた。それが、事件の始まりだった。一。実話ミステリ。



『ここにいるよ』

(竹下 文子//文 鈴木 まもる//絵 金の星社)

おかあさんねこが寝る間に、家から外に出た、こねこのちーすけ。庭で、てんとうむしや、かたつむり、あまがえるを見つけて、みんなどこかに行っちゃいました。だれもいなくなって、静かに見える庭ですが…。

『フォグ 霧の色をしたオオカミ』

(マルタ パラツェージ//作 杉本 あり//訳 Naffy//イラスト 岩崎書店)

19世紀末のロンドン。ストリートチルドレンのクレイは、サーカス団の檻の中で残酷な調教を受けているオオカミと運命的な出会いを果たす。クレイはオオカミを森へ返そうと、ある計画を立てて…。



『ラザロの迷宮』

(神永 学//著 新潮社)

湖畔にある洋館を、学生時代の友人と共に訪れたミステリ作家・月島理生。殺人事件の犯人を当てる脱出型の謎解きイベントが開催されるはずだったが、参加者たちは本物の死体を発見してしまい…。予測不能のサイコ・ミステリ。



※書影は「版元ドットコム」または各出版社HPから、紹介文・書誌情報は「TRC MARC」より引用しています。すべて町立図書館蔵書。



ニュース玉手箱



ふたば保育園の園児が秋の味覚のサツマイモ味わう



秋の味覚のサツマイモを味わおうと、10月27日(金)にふたば保育園で焼き芋大会が行われました。

使用したサツマイモは、年長組と年中組の園児が自ら畑に植え付けを行い、収穫したものです。園児たちは、芋が焼き上がるまでの間、焼き芋の歌を歌ったり、歌に合わせて踊りを踊ったりしながら、焼き上がりを待ちました。

園児は先生から出来立ての焼き芋を受け取ると、「ふーっ、ふーっ」と息を吹きかけて冷ましながら、おいしそうに頬張っていました。

参加した園児のしばのりんかさんは「焼き芋が甘くておいしかったです」と話していました。



柴崎愛有さん(朝日町)が本多教育長を表敬訪問

新潟大学4年の柴崎愛有さん(朝日町)が、10月23日(月)に役場を訪れ、本多教育長に大会の成績報告と今後の意気込みを語りました。柴崎さんは、10月14日(土)～15日(日)に茨城県で開催された「日本学生オリエンテーリング選手権大会」のスプリント・ロング部門に出場され、「スプリント」女子選手権クラスで第1位に輝くなど素晴らしい成績をおさめています。大変おめでとうございます。



児童が職業について考える

児童が将来の仕事について考える授業が、11月6日(月)に大石田小で行われ、町内小学校に通う5年生児童38人が参加しました。

この日は、ふたば保育園で保育士をしている二藤部瑠璃さん、町の地域おこし協力隊の末石靖知さん、町職員の長瀬将さんの3人が講師に招かれ、今の職業に就いたきっかけや働いてみた感想などを児童に語りかけ、交流を行いました。話を聞いた児童たちは、気になったことや心に残ったことを学習プリントに書き出し、講師の3人に積極的に質問していました。